



(1) 2002 (平成14) 年度事業報告

1) 国際教育研究活動の拡充

研究大会

1. 大会名： 第39回全国高等学校国際教育研究大会 東京大会
2. 大会テーマ： 大会テーマ「変化する社会に対応する国際教育を目指して」
3. 主催 全国高等学校国際教育研究協議会
東京都高等学校国際教育研究協議会
関東甲信越静地区高等学校国際教育研究協議会
4. 後援 外務省・文部科学省・国際協力事業団・国際交流基金・国際協力銀行・
東京都教育委員会・(財)日本国際協力センター・(財)日本ユニセフ協会・(財)国際協力推進協会・(社)協力隊を育てる会・(社)青年海外協力協会・青年海外協力隊東京OB会・開発教育協議会・(財)日本修学旅行協会・国際教育交流促進協会・(社)日本マレーシア協会
5. 協賛 日本航空(株)・名鉄観光サービス(株)・(株)CSS
6. 日時 日時 平成14 (2002) 年8月19日 (月) 10:00～17:15
8月20日 (火) 9:00～12:30
7. 会場 国際協力事業団 青年海外協力隊広尾訓練研修センター
〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-2-24
8. 参加人数 8月19日 182名
8月20日 112名
9. 弁論大会報告

22回英語弁論大会と第2回留学生日本語弁論大会がひらかれた。審査委員長は外務省 経済協力局民間援助支援室長 小畑 正比呂氏

結果

第22回英語弁論大会 (9名参加)

外務大臣賞	静岡県立三島北高等学校	広田 愛
文部科学省奨励賞	栃木県立石橋高等学校	中村こと葉
国際協力事業団総裁賞	島根県松江北高等学校	増本歩美
国際交流基金理事長賞	山梨県立日川高等学校	田村麻希子
財団法人日本国際協力センター賞	青森県八戸聖ウルスラ学院高等学校	堀口文乃
全国高等学校国際教育研究会会長賞	高知県立高知南高等学校	角田理佳
全国高等学校国際教育研究会会長賞	東京都立成瀬高等学校	荒井彩奈
全国高等学校国際教育研究会会長賞	福井県立福井商業高等学校	田中ゆか

全国高等学校国際教育研究会 会長賞	佐賀県立高志館高等学校	大石聖子
----------------------	-------------	------

第2回日本語弁論大会結果（5名参加）

外務大臣賞	茨城県立水戸第二高等学校	エリザベス・ラリー
文部科学省奨励賞	東京都立駒場高等学校	フープラティブスリ・ケン
国際協力事業団総裁賞	東京都立第一商業高等学校	ルオン・ゴク・フン
国際交流基金理事長賞	千葉県暁星国際高等学校	ヴァレリー・メリル
財団法人日本国際協力センター賞	長野県立下伊那農業高等学校	ショーン・ベアーコック

10. 研究発表 A. 多様な価値観と問題解決型学習（パラオスタディツアーの実践）

東京都立芝商業高校

B. 小・中・高校一貫教育における国際教育の実践

啓明学園中学・高校

C. 沖縄及び韓国修学旅行における国際理解と異文化理解の意義に関する一考察

神奈川県立白山高等学校

上記3つのテーマでモデル校よりの発表を受け全体会及び分科会において教育研究を深めた。

11. 講演会

講演会「多難な時代を生きる力と国際教育」

講師：筑波大学教育学系 門脇厚司教授

講演は「社会力」という、氏が考えられた定義を使って説明された。それは、今の若い世代は社会性がないというのではなく、「社会力」がないとみる考え方で、総合的な学習の時間につけるべきは“社会力”だと結ばれました。

2) 研究調査

テーマ 「総合的な学習の時間」への国際教育テーマの活用について

3) 研究成果刊行

①第39回全国国際教育研究大会東京大会報告書

（B5判 2708部2003/2 発行 全国会員校に配布）

②第36号 全国国際教インフォメーション あゆみ合冊

（B5判 2708部2003/3 発行 全国会員校に配布）

③その他の刊行物

2002（平成14）年度 全国高等学校国際教育研究協議会加盟校名簿

（B5判 360部 2002/8月 発行 全国事務局に配布）

4) 研究成果収録（各県の研究成果）

日本教育研究連合会総会等に展示

5) 国際教育実践モデル校の設置

毎年3校を原則として設置、全国大会での発表を行なった

都立芝商業高校、啓明学園中学・高校、神奈川県立白山高等学校

6) 地区ブロック協議会への助成

北海道地区、東北地区、関東地区、東海北陸地区、近畿地区、中国地区、九州地区の7ブロック（ただし中国ブロックは現在成立していない）1ブロック4万円（ブロック計画書が必要）

7) 表彰

①都道府県において、本会の研究活動に顕著な功労のあったものに対して本部より東京大会において表彰を行なった

功労者感謝状贈呈（感謝状贈呈者 2名）

矢田部正照氏 全国高等学校国際教育研究協議会顧問 都立農産高等学校退職

梶原将二氏 千葉県高等学校教育研究会国際教育研究部会顧問 千葉県立上気高等学校校長

②大会開催で全国の運営に特に功労のあったものに対して日本教育連合会の表彰者に推薦した

愛媛大会開催委員長、全国副会長 愛媛県伊予農業高等学校校長 喜安光男

8) 自己資金の確立と賛助会員の拡大

9) 国際協力事業団との協力行事

1. 高校教師海外派遣候補者広報および各県会長の推薦（年齢50歳以下）派遣人員35名 2002（平成14）年7月31日（水）から約10日間

①セネガル（北海道、東北、関東甲信越地区教師）

②バングラディッシュ（中部、北陸、近畿地区教師）

③メキシコ（中国、四国、九州地区教師）

2. 高校生エッセイコンテスト作文募集（2002年9月14日締め切り）および審査協力（1次審査を次期大会開催ブロックで行う、今回は九州ブロック）

3. 国際協力キャンペーン（国際協力プログラムへの講師派遣）

10) 青年海外協力隊、シニアボランティア参加教師勧奨

11) 全国国際教Webネットワークの運営

汎用ドメインの取得 <http://www.kokusaiken.org>と

kokusaiken.org（コクサイケンドットコム）への移行

メーリングリストによる広報と交流 各県ホームページへのリンク

BACK